



やさしく
かしこく
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

校長室に、かわいいお客様が来てくれました。

ようこそ!



校長室には、日々、いろいろなお客様がお見えになります。火曜日、トントン、ドアをノックする音がします。1年生が生活科の学習で学校内を探検中のようです。「は～い、どうぞ。」返事をすると、写真の3名が校長室を訪ねてきてくれました。

校長室を眺めて「この部屋で何をしてるのかなぁ？」とか、「校長先生ってヒマそうだなぁ？」なんて思ったかもしれませんね。入室前の「失礼します。」の挨拶やいくつかのインタビューの言葉も丁寧でとても上手。3人仲良く、笑顔で学習

できていました。私もこの子たちに負けないようにインタビューの受け答えを一生懸命頑張りました。着実に成長している子ども達へのご褒美は、校長用の椅子に座ってみること。新しい校長先生、誰が一番似合うかな？



ハンカチ、身につけているかな？

本校で取り組んでいる保健指導の一つとして「ハンカチの携帯」があります。一年間を通した健康目標の中にも「ハンカチを身につける」と掲げてあります。トイレの後や感染症予防のための手洗いの後は、当然ハンカチが必要なのですが、子ども達はハンカチを身につけることが習慣になっていないようです。



現在、養護教諭 宮村先生が週一回の割合で調べています。子ども達への意識づけ、意欲づけのために保健室前には「ハンカチ調べ100%達成グラフ」が掲示してあり、調べた結果は放送で子ども達にも伝えられます。

このグラフ、調べた日に全員がハンカチを持ってきたらシールが貼られ、グラフが伸びていきます。

今、一番頑張っているのは3年生！
3年生は4月、5月と欠席もゼロでした。(素晴らしい！)

衛生面からも、手洗いやハンカチの携帯は、習慣化させたいものです。

まずは、意識化して習慣化を図り、目指すは、無意識で、ごく自然に、当たり前にできる、無意識の習慣化です。



家族ふれあい読書

それぞれのご家庭にて取り組んで頂いた5月の「家族ふれあい読書」。

これまで平均70%前後だった取組率が、今回は**96.7%**！

とても素晴らしく嬉しい結果です。子ども達や保護者の皆様からの感想からは、



「ちょっとだけ抱っこできました。」
「子どもも嬉しいのか準備して待ちました。」
「お父さんは本を読むのが上手だと思いました。またお父さんと読みたいです。」
「お母さんにちゃんと聞いてもらえたから嬉しいです。」など、微笑ましく温かな時間となったことがうかがえます。

昨日、23日(木)から30日(木)は6月の家族ふれあい読書週間です。

全てのご家庭で、梅雨で憂鬱な気分を忘れてしまうような、温かな親子の触れ合いの時間が流れることを期待しています。